

教育だより

第197号
令和3年(2021年)10月29日
練馬区教育委員会
練馬区豊玉北6-12-1
☎5984-5609



練馬こども園のご紹介

～新たに大泉学園幼稚園を認定しました～



練馬こども園とは？

区では、長時間の預かり保育を行う私立幼稚園を「練馬こども園」として独自に認定しています。
子供の教育や保育について保護者の選択の幅が広がり、共働き家庭からも利用されています。



練馬こども園の特徴

- 夏・冬・春休みを含め、1日9時間から11時間の預かり保育を行っています。
- 各私立幼稚園の特色を活かした教育を実施しています。



預かり保育時間	幼稚園教育時間	預かり保育時間

◎お申し込みなどの詳細は、各園にお問い合わせください。

幼稚園名	所在地	電話番号	対 象	預かり保育時間 (教育時間含む)	定員※1
愛和幼稚園	南田2-23-30	3996-8259	3～5歳	7:30～18:30	210
旭幼稚園	旭町3-31-3	3939-1696			170
江古田幼稚園	旭丘1-68-2	3951-6312			40
大泉小鳩幼稚園	大泉学園町3-17-67	3924-8280			85
大泉富士幼稚園	南大泉2-31-20	3925-2525			100
さかえ幼稚園	高松4-8-13	3999-3009			54
白ふじ幼稚園	石神井台4-21-22	3920-4335			140
関町カトレヤ幼稚園	関町南4-1-27	3920-0316			120
高松幼稚園	高松6-16-28	3996-8101			25
田柄幼稚園	田柄2-17-27	3930-4406			50
中里幼稚園	大泉町1-19-6	3922-0095			50
練馬幼稚園	高松1-10-5	3999-4010			105
練馬ひかり幼稚園	三原台1-11-34	3924-8383			30
不二幼稚園	北町7-2-8	3931-9234			30
石神井南幼稚園 ※2	下石神井4-21-23	3995-4373			75
南光幼稚園 ※2	富士見台4-11-3	3990-5171			60
りっこう幼稚園 ※2	小竹町2-43-12	3972-1152			60
みのり幼稚園 ※3	羽沢1-8-10	3991-1058		7:40～18:40	160
練馬白菊幼稚園	土支田3-12-23	3922-1835	1～5歳	8:00～18:00	30
向南幼稚園	向山2-22-30	3999-1939			30
大泉学園幼稚園 新規	大泉学園町4-5-10	3923-0123	3～5歳	8:30～18:00	10
北町カトリック幼稚園	北町3-16-1	3931-1661			15

※1 預かり保育の定期利用定員です
※2 認定こども園のため、園児の利用調整は区が行います
※3 みのり幼稚園の3歳未満(1・2歳)の預かり保育は現在、調整中です



練馬こども園
ホームページ
<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kosodatekyoiku/kyoiku/yochien/nerimakodomoen.html>



【問合せ】 こども施策企画課 こども施策担当係(電話5984-1522)

小学生の放課後の居場所のご紹介

小学生の放課後には様々な居場所があります。

小学校に入学してから、6年間で子供は大きく成長します。学年が上がるにしたがって大人の支援が必要な段階から、徐々に子供だけで過ごす時間も増え、行動範囲も広がってきます。子供たちの成長段階に合わせた放課後の居場所をご紹介します。



児童館

児童の遊びに関する複数の専門の職員が子供たちを支援します。子供たちが自由に来館して、図書室、工作室、遊戯室などで遊ぶことができます。

【詳細はこちらから】

<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kosodatekyoiku/kodomo/jidokan/index.html>

【公式ツイッター】

https://twitter.com/nerima_jidokan



【問合せ】

子育て支援課 子ども育成係
〔電話5984-5827〕

ひろば事業

学校の授業が終了した放課後、児童は帰宅せずに小学校内のひろば室や校庭・図書室などで、自主遊びや自主学習、読書を行うことができます。全ての小学校で学校応援団ひろば、またはねりっこひろばを運営しています。



【詳細はこちらから】

<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kankomoyoshi/shogaigakushu/oendan/hirobadukuri.html>



【問合せ】子育て支援課 学校応援団・開放係
〔電話5984-1057〕

開放事業

学校の校庭や図書館を地域に開放する事業です。開放指導員の見守りのもと、遊ぶことができます。



【詳細はこちらから】

校庭開放

<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kankomoyoshi/shogaigakushu/gakkokaiho/kouteikaihou.html>



図書館開放

<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kankomoyoshi/shogaigakushu/gakkokaiho/tosyokankaihou.html>



【問合せ】子育て支援課 学校応援団・開放係
〔電話5984-1057〕



地区区民館 児童開放

子供たちが自由に来館して、レクルームや図書室（図書コーナー）などで遊ぶことができます。



【詳細はこちらから】

<https://www.city.nerima.tokyo.jp/shisetsu/community/chikukuminkan/chikukannkojinnriyou.html>



【問合せ】地域振興課

地域施設係〔電話5984-4573〕
または各地区区民館

区立学童クラブ

区内在住、または区外在住で練馬区立小学校に通学する児童が対象です。学童クラブ入会基準を満たしていることが必要です。令和4年度は、区立直営学童クラブ、区立委託学童クラブ、ねりっこ学童クラブの計86か所で運営する予定です。



【詳細はこちらから】

<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kosodatekyoiku/kodomo/gakudo/index.html>



【問合せ】子育て支援課

子ども育成係〔電話5984-5827〕
運営支援係〔電話5984-1078〕

ねりっこクラブ

ねりっこひろば+ねりっこ学童クラブ
ひろば事業と学童クラブの機能と特色をそのままに、一体的に運営しています。地域の方々の支えのもと、小学校内で充実した放課後の時間を提供しています。令和4年度は45校で実施予定です。

【詳細はこちらから】

<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kosodatekyoiku/kodomo/nerikkoclub/index.html>



【問合せ】子育て支援課 放課後児童対策係
〔電話5984-1519〕



家族と一緒に防災対策に取り組もう!!

近い将来、高い確率で発生が予測される首都直下地震では、練馬区は、震度6弱程度の強い地震が起こると想定されています。

皆さんは、災害に対する備えを家族間で話し合っていますか？

まずは、家族にとって必要な備蓄品について、話し合ってみてください。家族を守る具体的な方法が見えてきます。



緊急時に持ち出す非常用持出袋の**中身は確認していますか？**

ご家庭ごとに必要な物は違うので、わが家の**非常用持出袋**を作り上げることが大切です。

備蓄品を揃えて安心していませんか？

お子さんにとって必要な物は、成長に伴って変わってきます。定期的な見直しが大切です。



ぜひ、非常用持出袋に加えてほしい物は、「**心のよりどころ**」となるご自身の大切な物です。お子さんにも選ばせてあげてください。辛い時、自分で選んだ大切な物が、きっと心の支えになってくれます。

日々、持ち歩いている鞆の中に「防災ポーチ」を加えてみませんか？自分自身を守る最低限の備えとして、携帯トイレ・マスク・ライト・ホイッスル・ビニール袋など。毎日持ち歩くのに重くならない程度にするのがポイントです。



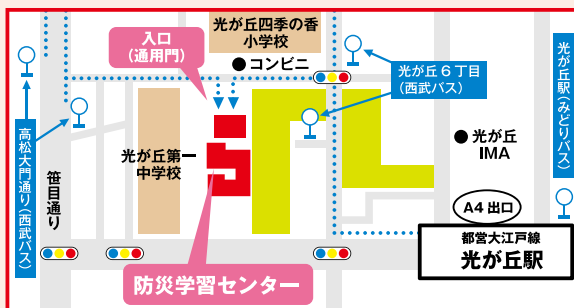
災害はいつ起こるかわかりません。

防災学習センターは、東京都の「親子防災体験」施設に指定されています

- 「防災ノート～災害と安全～」を持参して、防災学習センターへお越しいただき、ぜひ、親子で『見て・学んで・体験して』ください。
- 「調べる」→「防災体験」→「スタンプの押印」→「まとめる」ホームページなどで、防災学習センターでできる体験や学習内容を確認してください。
- 体験や学習を親子で実施した場合、スタンプを押します。
- 学んだことを親子で話し合ったり、子供たちが自分でまとめることで、防災力が身につきます。



防災学習センターは、「見る・学ぶ・体験する」をテーマに防災に関する知識や技術を身につけることを目的にしている施設です。一人ひとりの防災活動レベルに合わせて学ぶ「ねりま防災カレッジ」のほか、町会・自治会・マンションなどの団体向けに出前防災講座も実施しています。



【問合せ】
練馬区立防災学習センター
〔電話5997-6471〕

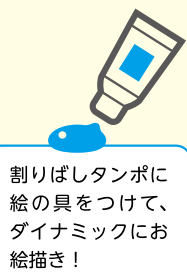
「今日も楽しかった～!!」 ～子供が主体的に 遊び込める保育園～

土支田は練馬区北部の中央よりやや西寄りに位置する、白子川流域の自然豊かな地域です。近くには、稲荷山憩いの森やカタクリ群生地など知られている清水山の森など、たくさんの公園に恵まれ、子供たちは自然の中でのびのび育っています。土支田保育園に足を運んでみると…



大きな紙の上に座って・・・どこに描こうかな～

0歳児



割りばしタンポに絵の具をつけて、ダイナミックにお絵描き！



広いテラスで運動あそび。手・足・頭を使って、バランス力を養います。

3歳児



年長児が協力しながら積み上げました。天井まで届きそう…

宣言ボード

やりたい遊びを自分で選んで決定。視覚ツールを使い、自分の思いを“見える化”しています。遊ぶものを宣言することで意欲を高め、これからやることへの見通しを持った行動や、楽しみにつながっています。



2歳児



そーっと、そーっと全集中！

1歳児

乳児期にひとりでじっくりと遊び込む経験の積み重ねが幼児期への姿へとつながっていきます。



5歳児



今日はこれであそぼう！

4歳児

乳幼児期にたくさんの遊びを通して身につける力～頑張る力・気持ちを立て直す力・ともだちとの協力・自尊心など～いわゆる非認知能力は、理解力・思考力・判断力など小学校への学びに向かう原動力です。そのためには、子供がやりたい遊びを自分で選び、思いっきり楽しむ体験がとても大切。そんな子供たちの主体的に遊ぶ環境づくりを、職員が子供と一緒に考えながら毎日を楽しみながら過ごしている土支田保育園。

「今日も楽しかった～!!」が明日への保育につながっています。

【問合せ】 保育課 管理係〔電話5984-5839〕

子どもを虐待から守るために ～11月は児童虐待防止推進月間です～

練馬子ども家庭支援センターでは、児童虐待防止のためのネットワークをつくり、虐待の予防・早期発見と子育て支援に努め、子育ての悩みなどの相談に応じています。気になることがあればすぐにご相談ください。月間中、子ども虐待防止オレンジリボン運動に協力し、講演会・発表会やパネル展示を行います。

●養育家庭体験発表会と講演会

- ①里親による養育体験発表会（東京都共催）
- ②講演会「たたかない怒鳴らない子育て～今日から使えるイライラしない子育てのヒント～」

講師 高祖 常子 氏（子育てアドバイザー）

日時 11月13日(土)午後1時30分～午後4時20分

会場 練馬区立生涯学習センター ホール 定員 130名(事前申込)

申込・問合せ 練馬子ども家庭支援センター

<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kosodatekyoiku/kodomo/oshirase/gyakutaiboushi.html>

※手話通訳あり、保育室利用はホームページをご覧ください。

※新型コロナウイルス感染予防対策として、①来場前に検温をお願いします。
発熱などの風邪症状がある場合などは、参加をお控えください。②会場内ではマスク着用などの感染予防対策をお願いします。



●児童虐待防止パネル展示

日時 10月30日(土)～11月12日(金)午前8時45分～午後8時
(最終日は正午まで)

場所 区役所本庁舎2階東側通路掲示板(やすらぎ歩道橋側)
および西側通路掲示板(エスカレーター側)



子ども虐待防止オレンジリボン運動

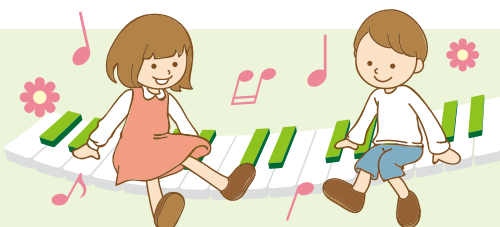
【問合せ】練馬子ども家庭支援センター 地域連携係(電話3993-8155)



知ってますか？ 子どもの権利条約

「子どもの権利条約」は、子どもたちの権利を守るために定められた条約です。「命を守られ成長できること」、「子どもにとって最もよいこと」、「意見を表明し参加できること」、「差別のないこと」を基本として、子どもの権利を守ることを定めています。

1989年に国連総会において採択され、日本は1994年に批准しました。大きく分けて右の4つの権利を定めています。



生きる権利

住む場所や食べ物があり、医療を受けられるなど、命が守られること



育つ権利

勉強したり遊んだりして、もって生まれた能力を十分に伸ばしながら成長できること



守られる権利

紛争に巻きこまれず、難民になったら保護され、暴力や搾取、有害な労働などから守られること



参加する権利

自由に意見を表したり、団体を作ったりできること



【問合せ】こども施策企画課 こども施策担当係(電話5984-1306)

(出典)公益財団法人 日本ユニセフ協会

https://www.unicef.or.jp/about_unicef/about_rig.html

「教育だより」へのご感想やご要望をお寄せください

教育だよりの紙面に対してはもちろん、各記事の詳細につきましてもご感想やご要望をお待ちしておりますので、下記のホームページアドレス、または二次元コードからアクセスし、「教育だよりのご感想・ご要望はこちら」よりメールをお寄せください。いただいたご感想、ご要望は、次号以降の記事作成への参考とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

教育総務課 庶務係 <教育だより ホームページアドレス>
<<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kosodatekyoiku/kyoiku/gakko/kyoikudayori.html>>

